

令和5年度総会議事資料

令和5年9月5日

センシング技術応用研究会

令和5年度総会次第

日 時 令和5年9月5日(火)

午後1時00分～1時30分

場 所 大阪産業創造館 5階 研修室A・B

1 開 会

2 議 長 選 出

3 議 長 挨拶

4 議 案 審 議

(1) 第1号議案 令和4年度事業報告(案)承認の件

(2) 第2号議案 令和4年度収支決算報告(案)承認の件

(3) 第3号議案 令和5年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)承認の件

(4) 第4号議案 令和5年度役員改選(案)承認の件

(5) そ の 他

5 閉 会

第1号議案：令和4年度事業報告(案)

(敬称略)

1. 総会

〔第46回総会〕

- 開催日 令和4年9月6日(火)
会場 オンライン開催
出席者 56名(委任状による出席者数17)
内容
(1) 令和3年度事業報告承認
(2) 令和3年度収支決算報告承認
(3) 令和4年度事業計画ならびに収支予算承認
(4) 役員改選

2. 研究例会

〔第220回例会〕

- 開催日 令和4年9月6日(火)
会場 オンライン開催
参加者 52名
内容
(1) 一講 演ー
最新のMEMSセンサー：どこまで進んでいて、何が鍵なのか
東北大学大学院 工学研究科 ロボティクス専攻 教授 田中 秀治
(2) 一講 演ー
ムーンショット目標1「2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」とは？
大阪芸術大学 芸術学部 アートサイエンス学科 教授 萩田 紀博

〔第221回例会〕(次世代センサ協議会と共催)

- 開催日 令和4年11月14日(月)
会場 オンライン開催
参加者 62名
内容
(1) 一講 演ー
脳のように学習する人工ニューラルネットワーク
近畿大学 情報学部 情報学科 准教授 篠崎 隆志
(2) 一講 演ー
人工ニューラルネットワークによる人工内耳が伝達するピッチ情報の推定
NTT 人間情報研究所 思考処理研究プロジェクト 芦原 孝典
(3) 一講 演ー
音認識のための人工ニューラルネットワークにおける両耳間時間差チューニング
NTT コミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 上村 卓也

〔第222回例会〕

- 開催日 令和5年1月18日(水)
会場 Shimadzu みらい共創ラボ みらい共創ホール& Teams (ハイブリット開催)
参加者 43名
内容
(1) 一講 演ー
光量子センシングの現状と展望
京都大学大学院 工学研究科 電子工学専攻 教授 竹内 繁樹
(2) 一講 演ー
言語、画像を用いた深層学習/深層強化学習技術の深化とその産業応用

三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 センサ情報処理システム技術部
主管技師長 三輪 祥太郎

(3)ー技術紹介ー

量子センシングに向けた光格子時計の開発

株式会社島津製作所 基盤技術研究所 先端分析ユニット 副主任 久井 裕介

〔第223回例会〕 (ニューセラミックス懇話会と合同)

開催日 令和5年4月26日(水)

会場 大阪産業創造館 5階 研修室A・B

参加者 47名

内容

(1)ー講演ー

酸化物熱電セラミックスにおける熱伝導とその制御

九州大学大学院 総合理工学研究院 教授 大瀧 倫卓

(2)ー講演ー

2次元ナノシートが拓くニューセラミックス

名古屋大学 未来材料・システム研究所 材料創製部門 教授
兼) 工学研究科 応用物質化学専攻 長田 実

(3)ー講演ー

圧電 MEMS を支える単結晶化技術と今後の展望

I-PEX Piezo Solutions 株式会社 取締役 CTO 小西 晃雄

3. グリーンシステム技術分科会

〔第16回分科会〕 ※オンライン講演

開催日 令和4年7月14日(木)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

参加者 10名

内容

GST分科会会長 挨拶

大阪公立大学大学院 工学研究科 電子・数物系専攻 電子物理工学分野
准教授 吉村 武

(1)ー講演ー

柔軟性材料を用いたIoTセンサデバイス

東京理科大学 理学部 応用物理学科 准教授 中嶋 宇史

(2)ー講演ー

3次元微細形状を有するポリマー振動発電デバイス

群馬大学大学院 理工学府 知能機械創製部門 教授 鈴木 孝明

(3)ー製品紹介ー

CLEAN-Boost@技術の紹介と、EH素子利用のIoT機器を社会実装するにあたっての
課題

エイブリック株式会社 ビジネスディベロップメントユニット 宮原 康之

4. センシング技術応用セミナー

〔2023センシング技術応用セミナー〕

テーマ 地球温暖化対策におけるセンシングの役割

開催日 令和5年6月8日(木)

会場 大阪産業創造館 6階 会議室E

参加者 32名

内容

(1)ー講演ー

カーボンニュートラル実現に向けた対策と政策の見通し

(公財)地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ

グループリーダー 秋元 圭吾

(2)ー講 演ー

海から見る気候変動・温暖化

～どうやってははかるの？ そして、わたしたちへの影響は？～

(国研) 海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 研究プラットフォーム運用開発部門
技術開発部 観測技術研究開発グループ グループリーダー 石原 靖久

--- 昼休み ---

(3)ー講 演ー

CCUS盛り上りに伴う実体CO₂の計測と追跡の重要性

三菱重工業株式会社 CCUSビジネスタスクフォース サブリーダー 堀 秀爾

(4)ー講 演ー

パナソニックの水素及び燃料電池事業の取り組み

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 電材&くらしエネルギー事業部
環境エネルギーBU 燃料電池・水素SBU 燃料電池技術部 部長 四十住 祐介

--- 休憩 ---

(5)ー講 演ー

モデルベースによる自動車の熱マネジメント技術開発に向けた計測解析技術とその応用

マツダ株式会社 技術研究所 スペシャリスト 森島 千菜美

(6)ー講 演ー

宇宙からの温室効果ガス観測に用いる衛星搭載センサ技術

三菱電機株式会社 鎌倉製作所 衛星情報システム部 技術第三課 第1チーム
チームリーダー 藤井 康隆

5. 理事会、幹事会等

第46回理事会

開催日 令和4年7月14日(木)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

参加者 24名(理事講演会 32名)

ー理事講演会ー

(1) インピーダンス分光法による有機デバイスの電子物性評価

大阪公立大学大学院 工学研究科 物質化学生命系専攻 特任教授 内藤 裕義

(2) 多軸力覚センサの紹介と高温小型圧力センサの開発

日本リニアックス株式会社 応用製品部 副部長 松元 光輝

第263回幹事会 令和4年7月14日(木) 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

第264回幹事会 令和4年9月6日(火) オンライン開催

第265回幹事会 令和4年11月14日(月) オンライン開催

第266回幹事会 令和5年1月18日(水) Shimadzu みらい共創ラボ 2105 会議室

第267回幹事会 令和5年4月26日(水) 大阪産業創造館 5階 研修室A

6. 他団体との共催・協賛

○シンポジウム：4件

第4回 使えるセンサ・シンポジウム2022

開催日 令和4年7月20日(水)～21日(木)

会場 マイドームおおさか

主催 使えるセンサ・シンポジウム実行委員会

協賛 当研究会、(一社)次世代センサ協議会

次世代センサ総合シンポジウム 2022

開催日 令和4年9月14日(水)～16日(金)

- 会場 オンライン開催
 主催 (一社)次世代センサ協議会
 協賛 当研究会他14学協会
 第62回センサ&アクチュエータ技術シンポジウム
 開催日 令和4年10月20日(木)
 会場 オンライン開催
 主催 (一社)次世代センサ協議会
 協賛 当研究会他10学協会
 第39回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
 開催日 令和4年11月14日(月)～16日(水)
 会場 徳島県アスティとくしま
 主催 (一社)電気学会 センサ・マイクロマシン部門
 協賛 当研究会他20学協会

○セミナー：4件

2022年KECセミナー

- 開催日 令和4年7月8日(金)
 会場 オンライン開催
 主催 (一社)KEC関西電子工業振興センター
 協賛 当研究会他9学協会

IoTセンサ・ラズパイWeb実習セミナー

- 開催日 令和4年10月3日(月)～11月18日(金)動画配信
 会場 オンライン開催
 主催 (一社)次世代センサ協議会
 協賛 当研究会他8学協会

IoTセンサ見える化実習セミナー(第5回)

- 開催日 令和4年12月16日(金)
 会場 NATULUCK神保町8階中会議室
 主催 (一社)次世代センサ協議会
 協賛 当研究会他10学協会

第48回ニューセラミックスセミナー

- 開催日 令和5年2月28日(火)
 会場 大阪産業創造館
 主催 ニューセラミックス懇話会、(一社)大阪府技術協会
 協賛 当研究会他28学協会

○フォーラム：3件

第39回センシングフォーラム計測部門大会～新たな地平を切り開くセンシング～

- 開催日 令和4年9月21日(水)～9月22日(木)
 会場 東京大学 本郷キャンパス
 主催 (公社)計測自動制御学会
 協賛 当研究会他16学協会

第26回KECテクノフォーラム 量子コンピュータの最前線～全体像とビジネスでの活用～

- 開催日 令和5年1月26日(木)
 会場 オンライン開催
 主催 (一社)KEC関西電子工業振興センター
 協賛 当研究会

第2回SENSPIREフォーラム

- 開催日 令和5年1月26日(木)
 会場 オンライン開催
 主催 次世代センサ協議会
 共催 当研究会

○講演会：2件

第21回低温工学・超伝導若手合同講演会

開催日 令和4年11月18日(金)
会場 関西学院大学 大阪梅田キャンパス
主催 (公社)低温工学・超伝導学会 関西支部
協賛 当研究会他2学協会

次世代センサ協議会新春特別講演会 人工知能とどう付き合うか～技術者が知っておくべき人類のパラダイム・シフト～

開催日 令和5年1月17日(火)
会場 オンライン開催
主催 (一社)次世代センサ協議会
協賛 当研究会他10学協会

○講習会：4件

第7・8・9・10・11回センサ技術基礎講座「知っておきたいセンサ技術の基礎」

開催日 令和4年8月9日(火)～令和5年5月16日(火)
会場 オンデマンド配信
主催 (一社)次世代センサ協議会
協賛 当研究会他10学協会

第14回「役に立つ真空技術入門講座」

開催日 令和4年8月31日(水)～9月1日(木)
会場 オンライン開催
主催 (公社)日本表面真空学会関西支部
協賛 当研究会他24学協会

第57回真空技術基礎講習会

開催日 令和4年10月11日(火)～14日(金)
会場 大阪産業技術研究所 和泉センター
主催 (公社)日本表面真空学会
協賛 当研究会他37学協会

第58回真空技術基礎講習会

開催日 令和5年5月23日(火)～26日(金)
会場 大阪産業技術研究所 和泉センター
主催 (公社)日本表面真空学会
協賛 当研究会他20学協会

○ワークショップ：2件

ViEW2022ビジョン技術の実利用ワークショップ

開催日 令和4年12月8日(木)～9日(金)
会場 オンライン開催
主催 (公社)精密工学会 画像応用技術専門委員会
協賛 当研究会他9学協会

動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2023

開催日 令和5年3月2日(木)～3日(金)
会場 ライトキューブ宇都宮
主催 (公社)精密工学会 画像応用技術専門委員会
協賛 当研究会他9学協会

○展示会：1件

センサエキスポジャパン2022

開催日 令和4年9月14日(水)～16日(金)
会場 東京ビッグサイト(東京国際会議場)西ホール
主催 産経新聞社
特別協賛 (一社)次世代センサ協議会
特別協力 当研究会、(一社)電気学会
内容 センシング技術応用研究会のポスター展示

第2号議案：令和4年度収支決算報告(案)

1. 一般会計

収入の部

自 令和4年7月1日
至 令和5年6月30日
(単位 円)

科 目	令和4年度予算	実 績	摘 要
会費収入 ¹⁾	1,131,000	1,248,000	会費収入 団体会費収入 1,110,000 (令和4年度分) 30,000×36社 1,080,000 (令和3年度分) 30,000×1社=30,000 個人会費収入 138,000 (令和4年度分) 3,000×45名=135,000 (令和3年度分) 3,000×1名=3,000
事業収入	200,000	202,000	2023 セミナー参加費 192,000 2022 セミナー資料売上金 10,000
雑収入	10	8,009	銀行預金利息 9 合同例会参加費(次世代センサ協議会) 8,000
繰越金	945,854	945,854	前年度一般会計より
計	2,276,864	2,403,863	

1)会費収入は、団体会費と個人会費の年会費である。

紙の研究例会資料の郵送を中止し、PDF ファイルの送付とする。

なお、紙の研究例会資料の郵送を希望される会員には、郵送費用として年間 2,500 円の負担により紙の研究例会資料の郵送を行う。

支出の部

自 令和4年7月1日
至 令和5年6月30日
(単位 円)

科 目	令和4年度予算	実 績	摘 要
講師料	160,000	169,065	講師謝礼 129,065 講師交通費 40,000
印刷費	20,000	14,326	トナー、コピー用紙
通信費	20,000	12,536	講師依頼、会費請求書郵送代
会議費	100,000	160,585	幹事会会場設営費 57,205 会議準備費 103,380
事業費	200,000	191,707	2023 セミナー 191,707
事務局費	908,000	995,556	事務局人件費 745,312 備品消耗品費等 162,857 行政財産使用料 79,522 Web システム 7,865
予備費 ¹⁾	868,864	0	
次年度繰越金 ²⁾		860,088	
計	2,276,864	2,403,863	

- 1) 予備費は収入減、支出超過に備えるとともに、次年度繰越金への支出を予定している。
- 2) 次年度繰越金は、令和5年度のセンシング技術応用研究会の活動資金に充てる。
センシング技術応用研究会の会費は総会終了後以降に請求し、その後に納入される。
会費が入るまでの令和5年7月から11月までのセンシング技術応用研究会の活動資金は繰越金により賄われる。

2. 特別会計（特別積立金）*

収入の部

自 令和4年7月1日
至 令和5年6月30日
(単位 円)

科 目	令和4年度予算	実 績	摘 要
一般会計からの繰入金収入	0	0	
雑収入	10	8	銀行預金利息
前年度繰越金	812,910	812,910	
計	812,920	812,918	

支出の部

自 令和4年7月1日
至 令和5年6月30日
(単位 円)

科 目	令和4年度予算	実 績	摘 要
一般会計からの繰入金支出	0	0	
予備費	812,920	812,918	
計	812,920	812,918	

*特別会計（特別積立金）は、緊急時に対応するためと特別事業の積立である。

センシング技術応用研究会 令和4年度会計監査証明書

令和4年度一般会計及び特別会計の収支決算書、財産目録は帳簿および証憑書類によって監査した結果、正確であることを証明します。

令和5年7月21日

監 事

株式会社岡野製作所

岡 野 忠 弘



日本リニアックス株式会社

松 元 光 輝



第3号議案： 令和5年度事業計画(案) ならびに収支予算(案) (敬称略)

令和5年度事業計画(案)

1. 総会

[第47回総会]

開催日 令和5年9月5日(火)

会場 大阪産業創造館 5階 研修室A・B

2. 研究例会

[第224回例会]

開催日 令和5年9月5日(火)

会場 大阪産業創造館 5階 研修室A・B

内容

(1)ー講演ー

情報化時代のセンシング技術ーセンシング技術の発展に向けて何をすべきかー

センシング技術応用研究会 会長 筒井 博司

(2)ー講演ー

IoT気象センサ開発ストーリー

オムロン株式会社 DMS新規事業推進部 部長 岡 孝則

[第225回例会] (次世代センサ協議会と共催)

開催日 令和5年11月20日(月) 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

[第226回例会]

開催日 令和6年1～2月頃予定

[第227回例会] (ニューセラミックス懇話会と合同)

開催日 令和6年4月頃予定

3. グリーンシステム技術分科会

[第17回分科会]

開催日 令和5年7月21日(金)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

内容

GST分科会会長 挨拶

大阪公立大学大学院 工学研究科 電子・数物系専攻 電子物理工学分野
准教授 吉村 武

(1)ー講演ー

Transducers報告

大阪公立大学大学院 工学研究科 電子・数物系専攻 電子物理工学分野
准教授 吉村 武

(2)ー製品紹介ー ※オンライン講演

革新的転送技術を用いた省電力メッシュ NW型無線 UNISONet

ソナス株式会社 Business Division コンセプトリード 滝澤 慎也

(3)ー講演ー ※オンライン講演

熱計測技術とサーマルリザーバコンピューティング技術の融合による熱マネジメント

京都大学大学院 工学研究科 ナノ・マイクロシステム工学 准教授 廣谷 潤

(4)ー講演ー

「廃熱は資源！」学生との対話から生まれた研究

関西学院大学大学院 理工学研究科 教授 田中 裕久

[第18回分科会]

開催日 未定

4. MEMSプロセス実習講座
開催日 未定

5. 2024センシング技術応用セミナー
開催日 未定

6. 理事会・幹事会等
第47回理事会

開催日 令和5年7月21日(金)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

—理事講演会—

(1) MEMS センサとハーベスタ

兵庫県立大学大学院 工学研究科 電気系工学専攻 教授 前中 一介

(2) 試作・研究開発のパートナーとしての組み込み、画像処理、IoT/ICT システム開発

梅田電機株式会社 代表取締役社長 高瀬 直寿

第268回幹事会 令和5年7月21日(金) 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

第269回幹事会 令和5年9月5日(火) 大阪産業創造館 5階 研修室A・B

第270回幹事会 令和5年11月20日(月) 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

第271回幹事会 令和6年1月~2月

第272回幹事会 令和6年4月

令和5年度収支予算(案)

1. 一般会計

収入の部

自 令和5年7月1日
至 令和6年6月30日
(単位 円)

科目	令和5年度予算	摘要
会費収入 ¹⁾	1,131,000	令和5年会費収入分 団体会員 30,000 × 33社 = 990,000 個人会員 3,000 × 47名 = 141,000
事業収入	200,000	2024 セミナー 200,000
特別会計からの繰入金収入 ²⁾	0	
雑収入	10	銀行預金利息等
繰越金	860,088	前年度一般会計より
計	2,191,098	

- 1) 会費収入は、団体会費と個人会費の年会費である。
紙の研究例会資料の郵送を中止し、PDF ファイルの送付とする。
なお、紙の研究例会資料の郵送を希望される会員には、郵送費用として年間 2,500 円の負担により、紙の研究例会資料の郵送を行う。
- 2) センシング技術応用研究会の一般会計に充てる資金が不足した場合、特別会計より繰り入れる資金である。

支出の部

自 令和5年7月1日
至 令和6年6月30日
(単位 円)

科 目	令和5年度予算	摘 要
講師料	160,000	講師謝礼 (15,000×8人) 120,000 交通費 40,000
印刷費	15,000	トナー、用紙等 (当日配布用研究例会、郵送用総会資料作成)
通信費	15,000	講師依頼、会費請求書郵送 15,000
会議費	210,000	幹事会会場設営費 90,000 会議準備費等 120,000
事業費	200,000	2024 セミナー 200,000
事務局費	909,000	事務局人件費 800,000 備品消耗品費 20,000 行政財産使用料 80,000 Web システム 9,000
予備費*	682,098	
計	2,191,098	

* 予備費は収入減、支出超過に備えるとともに、次年度繰越金への支出を予定している。
センシング技術応用研究会の会費は総会終了後以降に請求し、その後に納入される。
会費が入るまでのセンシング技術応用研究会の活動資金となる。

2. 特別会計（特別積立金）*

収入の部

自 令和5年7月1日
至 令和6年6月30日
(単位 円)

科 目	令和5年度予算	摘 要
一般会計から	0	
雑収入	10	銀行預金利息
前年度繰越金	812,918	
計	812,928	

支出の部

自 令和5年7月1日
至 令和6年6月30日
(単位 円)

科 目	令和5年度予算	摘 要
一般会計から	0	
予備費	812,928	
計	812,928	

*特別会計（特別積立金）は、緊急時に対応するためと特別事業の積立である。

第4号議案：令和5年度役員改選（案）

（五十音順）（変更）（敬称略）

名誉会長 奥山雅則（大阪大学）
 会長 筒井博司（元大阪工業大学）
 副会長 井原正博（㈱島津製作所）
 木股雅章（元立命館大学）
 小林哲彦（(地独)大阪産業技術研究所）

顧問 柏村幸一郎（大阪府商工労働部）
 黒木啓良（経済産業省近畿経済産業局）
 西野種夫（神戸大学名誉教授）
 山下牧（元オムロン㈱）
 吉田多見男（京都工芸繊維大学）

理事 小川倉一（小川創造技術研究所）
 末利良一（古野電気㈱）
 高瀬直寿（梅田電機㈱）
 長永隆志（三菱電機㈱）
 田中克彦（立命館大学）
 内藤裕義（大阪公立大学）
 中川博司（新コスモス電機㈱）
 中田嘉昭（㈱堀場エステック）
 野田実（京都工芸繊維大学）
 初田雅弘（ニッタ㈱）
 藤田孝之（兵庫県立大学）
 前中一介（兵庫県立大学）
 的場修（神戸大学）
 蓑毛正一郎（㈱ダイヘン）
 吉村武（大阪公立大学）

監事 岡野忠弘（(株)岡野製作所）
 松元光輝（日本リニアックス㈱）

幹事 宇野真由美（(地独)大阪産業技術研究所）
 栗山敏秀（マロン技研）
 古賀裕介（㈱島津製作所）
 小西博文（三菱電機㈱）
 佐藤武司（新コスモス電機㈱）
 田中恒久（(地独)大阪産業技術研究所）
 土居元紀（大阪電気通信大学）
 中野慎（パナソニック㈱）
 中本裕之（神戸大学）
 野間春生（立命館大学）
 橋本和彦（近畿大学）
 飛龍志津子（同志社大学）
 藤田嘉美（藤田技術士事務所）
 村上修一（(地独)大阪産業技術研究所）
 森口誠（オムロン㈱）
 安田雅昭（大阪公立大学）

山根 秀勝 ((地独)大阪産業技術研究所)
吉村 武 (大阪公立大学)
李 相錫 (鳥取大学)

会員数の推移

	H29.6月	H30.6月	R元.6月	R2.6月	R3.6月	R4.6月	R5.6月
団体会員数	44	42	40	36	35	36	36
個人会員数	65	63	63	62	62	62	61
会員総数	109	105	103	98	97	98	97